

**学校名** 狭山市立入間野中学校  
**所在地** 狭山市北入曾1028-1  
**電話** 04-2959-9311

## 1 本校の概要

本校は、平成29年度に創立30周年を迎えた。平成27年度には学校統廃合により生徒数、図書館蔵書数とも倍増し、司書、保護者ボランティアを中心に図書館の環境整備を進めた。平成28年度には図書館電算化管理事業がスタート。結果、環境整備に伴う生徒の読書活動の増進がめざましい。

## 2 本校の実践

### (1) 実践の視点

- ・学校図書館環境整備の工夫
- ・読書に親しむ態度や読書習慣に係わる取組

### (2) 実践の概要

狭い図書館スペースに、学校統廃合により蔵書数が倍増し、経年劣化した図書も目立った。図書管理の電算化事業を機に、以下のような環境整備を行ない、明るく利用しやすい図書館作りを実践した。

ア 学校図書廃棄基準に基づいた図書の廃棄及び書庫保管

経年劣化した図書と内容の精査により情報が古い図書を廃棄又は書庫へ移動し、すっきりとして明るい印象の図書館を作った。

イ 本棚の配置替えと書架サイン等の刷新

背の高い書架は室内奥へ移動し、正面から見て縦に配置した。背の低い書架をなるべく多く使うことで圧迫感のない室内にした。カラフルな書架サインを用いて工夫し、本の分類を利用者にわかりやすくした。



<明るく利用しやすい図書館>



<話題本は平置きに>

ウ 蔵書管理の電算化

平成28年5月に全ての蔵書に管理用バーコー

ドの添付とパソコン登録作業を行った。

エ 図書委員、ボランティアによる読書啓発活動

生徒会で取り組んでいる「いじめゼロ」運動に伴い、図書委員会でいじめに関する図書を抜粋してPOPを作成した。その他のお勧め図書も図書委員が手作りのPOPで紹介している。

学期に一度、保護者を中心とした地域のボランティアが朝読書の時間に絵本の読み聞かせを行い、物語の楽しさを伝えている。



<パソコンで貸出>



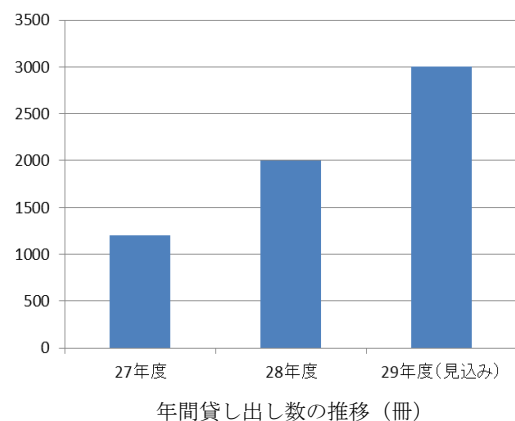
<図書委員作いじめゼロコーナー>

## 3 成果と今後の課題

### (1) 成果

平成29年度の昼休みの平均来館数は60人となり、図書館は活気づいた。

パソコンとバーコードによる蔵書管理により、貸出業務がスピーディーになり、貸出数が倍増した。また、作業の効率化が図られ、図書委員は活動に意欲的になり、積極的に読書啓発活動に取り組むようになった。



### (2) 課題

貸出数の内訳は、9類が60%を占める。他の分類の図書の利用率が少ないので、学校図書館の役割を担うべく、学習資料を一層充実させ、様々な図書を数多く活用してもらい、利用者増につなげたい。